

第 3342 回例会 (令和 4 年 1 月27日・木)

今週のプログラム

1月27日(木)

「松江4クラブ合同例会」

ホスト：松江東RC
会場：ホテル一畑 2F 平安
時間：18時30分～19時20分(予定)

次週のプログラム

2月2日(水) ゲストスピーチ

「境遇は自らつくる」

松江市議会議員 なかむら 中村ひかり氏

●例会変更のお知らせ

月 日	クラブ名	受付場所
1月27日(木)	松江東	ホテル一畑
2月1日(火)	松江しんじ湖	すいてんかく
2月7日(月)	松江南	松江エクセルホテル東急
2月10日(木)	松江東	ホテル一畑
2月21日(月)	松江南	松江エクセルホテル東急
2月22日(火)	松江しんじ湖	すいてんかく

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため状況により急遽変更(ビジター受付なし)もごございますので事前に事務局へ確認願います。

2022年1月～2月の予定

- 1月27日(木) 松江4クラブ合同例会
ホスト：松江東RC
会場：ホテル一畑 2F 平安
- 2月9日(水) 松江ヤングリーダーズロータリー衛星クラブとの合同例会
時間：通常例会と同じ12時30分～13時30分
会場：松

※ 2月23日(水) 祝日の為、例会なし

第3341回例会記録

令和 4 年 1 月19日 (水・曇り時々雪)

会員数	65名
出席者数	44名
欠席者数	21名
出席率	74.58% (出席免除会員含む)
前々回補正	84.21%

■ビジター なし

■メーカーキャップ 飯盛、井上、今村、内海、艸葉(オンライン)
櫻井(ガバナー補佐会)
内田、杉原(理事会)

会務報告

小林会長

- 完全オンライン例会について
- 本日は会員スピーチ
(株)佐藤組 代表取締役(会長エレクト)

きとうひさし
佐藤尚士会員



景山幹事

- 1月14日メールでお知らせの通り、1月27日(木)松江4クラブ合同例会は会長、副会長、会長エレクト、幹事、2021-22年度新入会員、YRCAの皆様のみで人数制限して開催予定です。当日の様子を後日配信しますので改めてお知らせします。

- 3月13日(日)第3・第4・第5グループ合同IMのご案内
全員登録(理事会承認済み)
登録料は8,000円です。
出欠のみ事務局までお知らせください。
案内文は後ほどメール、FAXでお知らせします。
- 京都南RCからお知らせ
1月23日(日)、30日(日)の16時15分から17時までNHKのEテレで「令和の寺子屋」事業が放送されます。

委員会報告

- 木村俊一郎会場監督
本日の出席率はZOOM参加リスト確認後、事務局よりメールでお知らせします。

プログラム

「松江を元気に！みんなで汗を流そう」
(株)佐藤組 代表取締役 会長エレクト きとうひさし 佐藤尚士氏

ニコニコ箱

8,000 円

小林（①佐藤次期会長のスピーチを楽しみにしています。②初の完全オンライン例会を楽しみにしています。③オミクロン株の早期収束を祈願して。）

佐藤（本日は会員スピーチさせていただきます。）

景山（次年度に大いなる期待を寄せています。）

木村（佐藤次期会長のスピーチ楽しみにしています。）

事務局島村（①佐藤会長エレクトのスピーチに。②オミクロン株の早期収束を願って。）

ベストメッセージ賞：該当者なし

司会 木村俊一郎会場監督

ひとこと
随想

2022年

歳男年頭所感



さくら い しげ き
櫻井 誠 己

1950（昭和25）年7月15日生まれですので、今年で6回目の寅歳を迎えました。あと2回で96才だと思えば人生100年をどう迎えるかを考えねばなりません。これも元気でいればの話ですが。

1955（昭和30）年から高度経済成長が始まり1956（昭和31）年の経済白書には「もはや戦後ではない」と記述されました。60年代は「東洋の奇跡」と呼ばれ、70年から90年（バブル崩壊）までの経済成長率は、半分程度に低下しましたが、それでもこの35年間は良き時代でありました。

私は小学校までは仁多郡仁多町（現奥出雲町）で過ごし最初の寅歳（12才）の年に松江に移り、松江の中学校に入学することになりました。山の子にとって街の子はみんな賢く見えたものであります。中学、高校を松江で過ごし、大学は東京に行くことになりました。学園紛争が続き授業も休講が多い中で4年間の大学生活を過ごしました。

卒業時に就職が決まっていなかったもので、教授にお願いして2年間大学院に残してもらうことになりました。なんとか大学院を終了し、2回目の寅歳（24才）に東京で就職（日本生産性本部）をしましたが、3年後に松江に帰り今の会社（島根日産）に入社致しました。

そして3回目の寅歳（36才）の頃は日本青年会議所（全国JC）に熱を入れており、東京通いをしていた頃であります。44才で社長に就任してしばらくして4回目の寅歳（48才）の頃に、日産は経営危機でありましたがゴーン・ショック（1999年）でV字回復となります。

その後、ゴーン経営に巻き込まれていくことになり、5回目の寅歳（60才）から6回目（今年）まで10数年は横浜（日産本社）、東京（自販連）通いで悪戦苦闘が続きましたが、その挙句ゴーンは逃亡することになりました。（自動車販売）